

ご自宅の災害ハザードを確認してください！

1 浸水深などを確認！

ハザードマップはこちらをご覧ください。⇒ ⇒



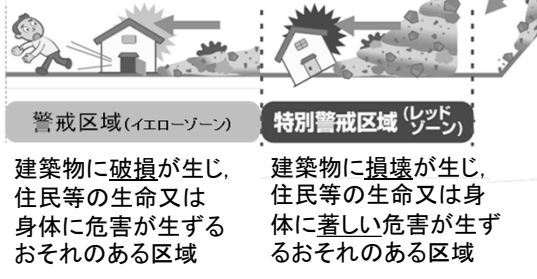
市町村が作成するハザードマップには、浸水するリスクがある地域を示すものや土砂災害のおそれがある地域を示すものがあります。

自宅がある場所に色が塗られていたら、浸水や土砂による災害の危険性があります。いざというときに備え、いつ、どこへ避難するか考えておきましょう。

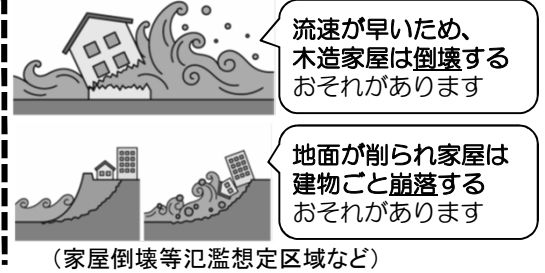
①浸水深より居室は高いか



②土砂災害のおそれはないか



③早期の立退き避難が必要な区域に入っていないか



※市町村によって色など表示の仕方は異なります

2 安全な場所に避難！

避難が必要な地域に住んでいる方は、安全な避難先を考えておきましょう。ハザードマップには、指定避難所や緊急指定避難場所が記載されています。

指定避難所等の凡例(例)



指定避難所



緊急指定避難場所

- 避難先は、市町村が指定する指定避難所などだけではありません。新型コロナウイルスの影響も考えて、親せき宅や友人宅などへ避難することも考えてみましょう。
- 避難する時は、感染症対策として、事前の検温やマスクの着用を忘れずに行いましょう。

3 想定を超える豪雨は起こります！

令和元年東日本台風と同規模の豪雨に対しては、抜本的対策として緊急治水対策プロジェクト等を進めていますが、想定を超える豪雨は起こります。早め、早めの避難が必要です。

4 「警戒レベル4」では全員避難！

市町村では、皆さんに避難を促すために、下記の避難情報を発令しています。自分はどの情報をきっかけに避難するかを考えておきましょう。

(市町村が発令する避難情報)

警戒レベル	避難情報	住民が取るべき行動
5	災害発生情報	命を守る最善の行動
4	避難勧告 避難指示(緊急)	危険な場所から 全員避難
3	避難準備・高齢者等避難開始	危険な場所から 高齢者などは避難

- 「災害発生情報(警戒レベル5)」が発令されたら、既に災害が発生している状況です。命を守る最善の行動を取りましょう。
- 「避難勧告(警戒レベル4)」が発令されたら、ハザードエリア内にお住いの皆さんは、全員避難しましょう。
- 高齢者など、避難に時間がかかる方は、「避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)」で避難しましょう。

マイ・タイムラインを作成してください！

マイ・タイムラインとは

マイ・タイムラインは、大規模な台風などから自分の身を守るため、台風などが近づく前に取るべき行動を事前に整理し、作っておく個人の防災行動計画のことです。

あらかじめ作っておくことで、いざというときの避難に役立ちます。裏面で確認したことを踏まえることで、簡単に作成することができます。

市・区・町・村	地区	家	マイ・タイムライン	作成年月日
<p>3日前</p> <p>行政から発信される情報 嵐：気象・水害情報 声：河川管理者</p> <p>2日前</p> <p>大雨注意報・洪水注意報 台風に関する都道府県の気象情報(随時)</p> <p>1日前</p> <p>大雨注意報・洪水注意報 台風に関する今後の見通し 大雨警報・洪水警報 (上流域での大雨特別警報)</p> <p>半日前</p> <p>水防団待機水位到達 氾濫注意水位到達</p> <p>55分前</p> <p>避難判断水位到達 避難準備・高齢者等避難開始</p> <p>35分前</p> <p>氾濫危険水位到達 避難勧告 避難指示</p> <p>0時間</p> <p>氾濫が発生 氾濫発生情報 避難指示メール 氾濫が発生した情報</p>	<p>「台風が発生」してから「川の水位が上昇」するまで</p> <p>「台風が発生」</p> <p>「台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる」</p> <p>「雨が降って、川の水位がだんだん上がる」</p> <p>「自分がいるところで降ってなくても、上流で雨が降れば川の水は増えてくるよ。」</p> <p>「激しい雨で、川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる」</p> <p>「このまま増え続けると、川の水があふれるかも。」</p> <p>「川の水位が上がるので、危険な場所へ避難しよう！」</p> <p>「川の水位が上がるので、安全なところへ逃げなさい！」</p> <p>「川の水位が上がるので、安全なところへ逃げなさい！」</p> <p>「川の水位が上がるので、安全なところへ逃げなさい！」</p>	<p>主な備え</p> <p>台風について調べ始める</p> <p>避難する時に持っていきものを準備する</p> <p>住んでいる所と上流の雨の量を調べる</p> <p>川の水位を調べる</p> <p>避難しやすい服装に着替える</p> <p>安全なところへ移動を始める</p> <p>避難完了</p>	<p>台風が最も接近するのはいつであるか、自分の住んでいるところも影響を受けるのか等確認しましょう。</p> <p>感染症予防のため、早めに健康状態を確認し、必要に応じ、医師などに相談しましょう。</p> <p>普段から服用している薬や飲料など事前に準備しておきましょう。</p> <p>上流で降った雨は、下流に流れてくるので、住んでいる所が大丈夫でも油断しない！ テレビのデータ放送なら、いつでも確認できます。</p> <p>川によっては国のHP(ホームページ)が県のHP(ホームページ)のどちらかで見られないことがあります。 普段から確認しておくことが重要です。</p> <p>国のガイドラインでは、市町村による「避難準備・高齢者等避難開始」の発令を、高齢者などの要配慮者やその支援者が避難する段階としています。親戚や知人に該当する方がいれば、積極的に声をかけましょう。</p> <p>全ての避難所が開設していない場合も想定し、テレビのデータ放送や市町村からの防災メール、ホームページなどで開設状況を確認してから避難しましょう。</p> <p>体調がすぐれない場合は、市町村や保健所などに相談しましょう。</p>	<p>作成年月日</p> <p>年</p> <p>月</p> <p>日</p>

※あくまで一例です。

○茨城県では、皆さんが簡単にマイ・タイムラインを作成できるよう、個人の生活環境を踏まえた、4つの作成例を作り、県のホームページに掲載しています。

○作成例には避難する時に持っていく物の例や、避難する前に準備することの例を記載しています。自分の計画を作る際の参考にしてください。

○作成例と同じように作成することができる「作成様式」や「作り方」も掲載しているので、是非ご覧ください。

※ 県のホームページには、より詳しいマイ・タイムライン作成時の注意点なども掲載しています。詳しくはこちらからご覧ください。 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒

または、検索サイトで、次のとおり検索してください。

「茨城県 マイ・タイムラインを作ろう」



- ・ハザードマップの内容については、お住まいの市町村にお問い合わせください。
- ・マイ・タイムラインでのわかりにくい点については、県の防災・危機管理課に御連絡ください。
茨城県防災・危機管理課 TEL:029-301-2885
- ・河川に関することについては、県の河川課に御連絡ください。
茨城県河川課 TEL:029-301-4480